



2024年11月13日

各 位

会社名 株式会社 AKIBA ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 堀 礼一郎  
(東証スタンダード・コード番号 6840)  
問合せ先 取締役管理本部長 五十嵐 英  
(TEL. 03-3541-5068)

特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上並びに  
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第2四半期の連結決算において、下記のとおり特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上を行いました。

それに伴い、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当該事象の内容

当社は、当社子会社が有する債権に関して回収可能性の見直しを行い、慎重に判断した結果、2025年3月期第2四半期決算において、一部の債権に対して貸倒引当金繰入額として150百万円を計上することといたしました。

2. 2025年3月期通期連結業績予想値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,500	750	750	500	54.43
今回修正予想（B）	16,600	550	510	122	13.28
増減額（B－A）	△900	△200	△240	△378	
増減率（%）	△5.1	△26.7	△32.0	△75.6	
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	15,848	838	844	292	31.85

3. 修正の理由

2025年3月期第2四半期までの連結業績については、不安定な事業環境の中、グループ全体として概ね計画通りに推移いたしました。しかしながら、各事業が繁忙期を迎える下期において、新規案件の進捗が期初の想定を下回る見通しであり、既存事業の見通しについても保守的に見直しを実施した結果、売上高を前回予想から修正することといたしました。営業利益、経常利益については、足元の円安・原価高騰等の影響により下期以降の売上総利益が減少する見込みであり、売上高の修正の影響も踏まえて前回予想を下回る見込みとしております。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の修正の影響とともに、「1. 当該事象の内容」に記載の貸倒引当金計上に伴い減少する見込みとしております。

以上